

人類学演習Ⅳ 談話会

日時：11月25日（金）16:30～18:00

場所：理学部二号館201号室

<講演者>

徳永 勝士 先生

（東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野）

<講演テーマ>

ヒトゲノム多様性 —ヒトの理解を目指して—

<要旨>

ヒトゲノム多様性の生物学・医学研究は、ゲノム全域の多型や全ゲノム塩基配列を解析対象とする時代に入った。私達はPan Asian SNP Consortiumに参加し、アジア71民族・集団試料のゲノム全域多型解析に基づいて興味深い結果を得た。また耳あか、毛髪の太さといった通常形質に関わる遺伝子のゲノム全域探索に貢献した。

また一方、従来は困難であったcommon diseaseの発症に関わる遺伝要因や、薬剤・治療応答性に関わる遺伝要因のゲノム全域探索も加速している。私達はゲノムワイド関連解析（GWAS）などによって、2型糖尿病、C型肝炎などいくつかの疾患に関与する新規遺伝子を同定した。これらの結果は、広範な疾患遺伝子の集団差を明らかにし、発症機序の理解や新規検査法・治療法開発へ貢献する。

次回の予定

12/2 河内まき子先生

担当：吉田建朗（井原研）